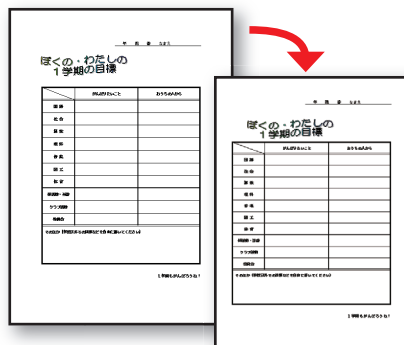




用紙サイズを変更して印刷しよう

一太郎



A4 サイズの文書をあとから B5 サイズにしたい時、最初から作り直したり、レイアウトを調整したりするのは面倒ですね。

一太郎の「簡易用紙変更」なら、レイアウトを崩さずに用紙サイズを変更できます。表が入った文書も、本来のレイアウトを保ったまま簡単に用紙サイズを変えられるので便利です。

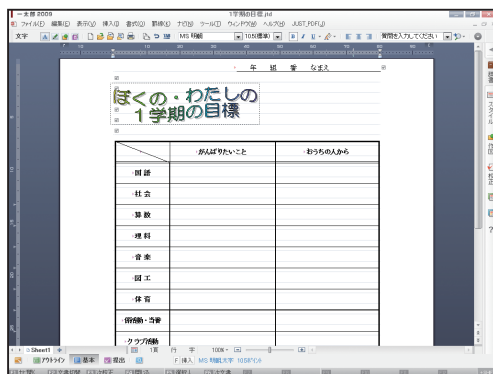


コネタくんからのアドバイス!

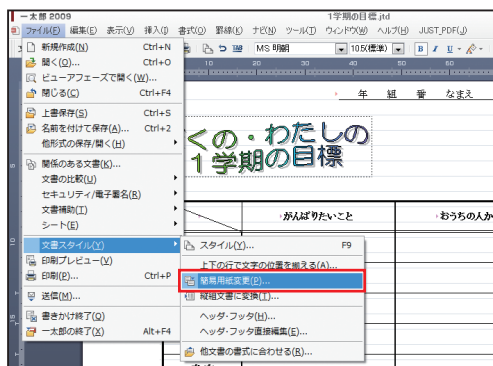
用紙サイズに合わせて拡大縮小印刷することもできるよ。複数のページを1枚の用紙に収めて印刷することもできるので、用紙サイズや印刷枚数を工夫して、環境に配慮した印刷を心がけよう。

用紙の設定を変更する

- 1 「ファイルー開く」を選択し、用紙サイズを変更したい文書（ここでは「A4.」）を開きます。



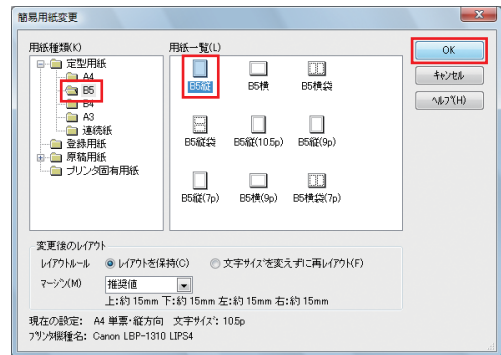
- 2 「ファイルー文書スタイルー簡易用紙変更」を選択します。



- 3** 「簡易用紙変更」ダイアログボックスの「用紙種類」で、変更したい用紙サイズ（ここでは「B5」）をクリックします。「用紙一覧」で変更したい用紙を選択し、「OK」をクリックします。

One Point

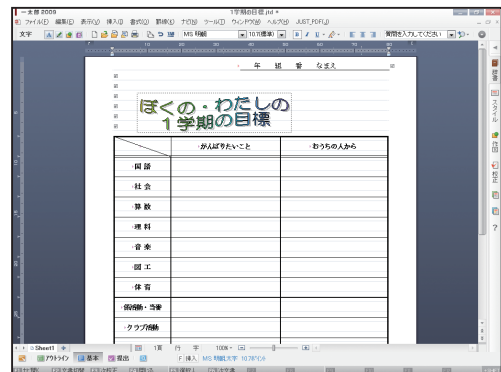
文字サイズを変えたくない場合は、「文字サイズを変えずに再レイアウト」を選択します。



- 4** 用紙サイズが変更されたのを確認します。

One Point

作図や部品が貼り付けられた文書の場合、「レイアウトが崩れる場合があります」というメッセージが表示されることがあります。その場合は「はい」をクリックし、あとから作図や部品の位置や大きさを調整します。

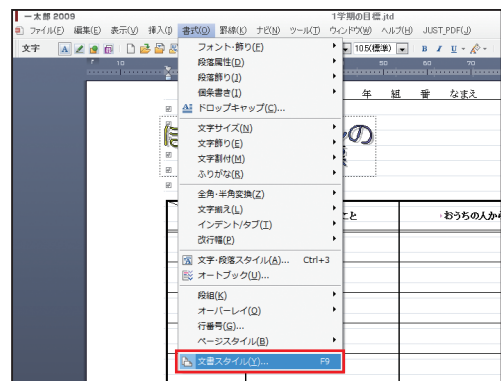


文書スタイルを調整する

- 1** 用紙サイズ変更後にマージンや行間などを調整したい場合は、「書式-文書スタイル」を選択します。

One Point

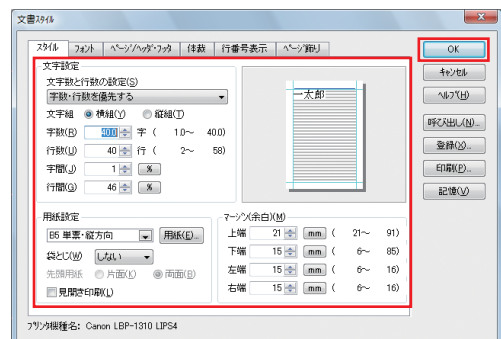
[F9] キーを押しても、「文書スタイル」ダイアログボックスを表示できます。



- 2** 「文書スタイル」ダイアログボックスで設定を変更して、「OK」をクリックします。

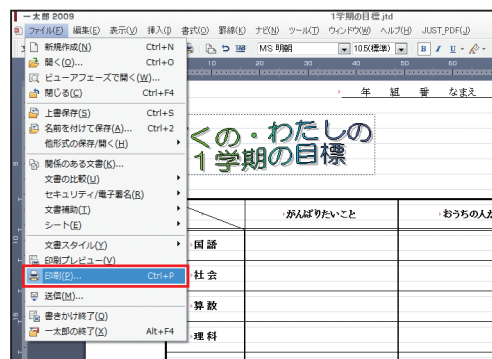
One Point

「文書スタイル」ダイアログボックスでは、現在の用紙サイズも確認できます。

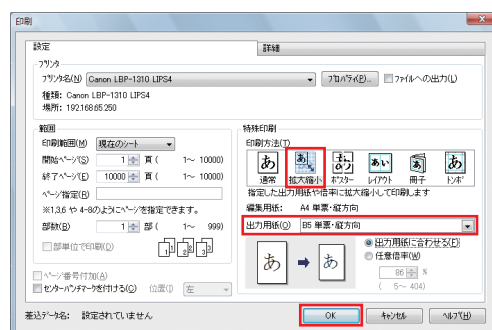


用紙サイズに合わせて拡大縮小印刷をする

- 1 文書スタイルは変更せずに、用紙サイズに合わせて拡大縮小印刷したい場合は、[ファイル→印刷] を選択します。



- 2 [印刷] ダイアログボックスの [印刷方法] で、[拡大縮小] をクリックします。[出力用紙] で出力したい用紙サイズを選択し、[OK] をクリックします。



ちょこっと
アレンジ!



複数ページを1枚の用紙に収めて印刷する

レイアウト印刷を利用すると、用紙サイズはそのまま、複数ページを1枚の用紙に収めて印刷することができます。用紙を節約したい時や、ページを見開きにして印刷したい時などに利用すると便利です。

- 1 [ファイル→印刷] を選択します。
- 2 [印刷] ダイアログボックスの [印刷方法] で [レイアウト] を選択し、出力用紙やレイアウト数を指定します。
- 3 [OK] をクリックします。

